

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.213 (令和5年2月)

桃の節句も過ぎ、春の到来を日に日に暖くなる日差しから感じる今日の頃、リバーキーパーズの皆様はいかがお過ごしですか？桃の節句の定番の一つである「ひなあられ」は、地域によって大きさや味が様々です。香川のひなあられは、甘塩っぱい丸いおかきですが、関東の方では小さい俵型のポン菓子だそうです。あなたの地元のひなあられはどんな形・味でしたか？

今月号は、「学識者会議」「リレー防災みらいサロン」「ホテルの幼虫放流」についてお知らせいたします。

○土器川流域学識者会議 ～現地視察会～

土器川水系直轄河川改修事業等について、流域の社会情勢の変化や地域の意向、河川整備の進捗状況や見通し等を適切に反映できるよう、学識経験を有する方々からご意見をいただく「土器川流域学識者会議」を2月20日(月)に開催しました。会議では、工事の進捗状況や今後の予定などを説明しました。その後、議題に上がった炭所箇所、長尾箇所、重要水防箇所の計4箇所の現地を視察し、現在の状況や今後の予定について説明しました。



○リレー防災みらいサロン開催 ～地域で活動している様々な人と知り合いませんか～

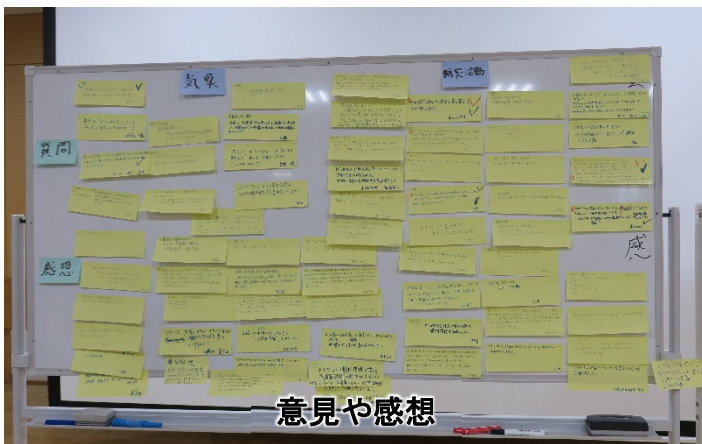
2月12日(日)に、丸亀市の土器コミュニティセンターにて「第1回 リレー防災みらいサロン」を開催しました。気軽に意見交換できるようにするため、参加者が自由にお菓子や飲み物をとるカフェスタイルで実施しました。防災に関して話し合うきっかけとして、高松地方気象台による気象情報の話や土器コミュニティの近藤様より地区防災計画の策定の話のうかがいがありました。

意見交換では、情報を取得する方法として、二次元コードが採用されることが増えてきましたが、そもそも二次元コードの読み込み方がわからないなどの意見がありました。現在、防災に関する情報は、ウェブサイトを中心に掲載していますが、情報を取得するユーザーのことを考え、アクセスしやすい環境を整えていくことが必要だと感じました。



サロンの様子

次は、あなたのまちで開催するかも？！



意見や感想



カフェの様子

○ホタルの幼虫放流 ～きれいな川を守りませんか？～

土器川生物公園内のホタル水路で、2月21日(火)にひつじヶ丘幼稚園の5歳児(20名)がゲンジボタルの幼虫と餌となるカワニナの放流を実施しました。この幼虫放流会は、土器川ホタル実行委員会(香川河川国道事務所、丸亀市で構成)が地域の方々とともに土器川がホタルの乱舞する美しい川になるため、平成8年から実施しています。

幼虫の放流前には、ホタルの生態について学習し、土器川を汚さず、きれいにすることの大事さも学んでいただきました。

土器川生物公園では毎年5月末から6月初旬に「ホタルまつり」を開催しています。今回放流した幼虫が成虫になり、光り輝きながら、夜空を飛び交っていることを願い、「おおきくなってね」の言葉とともに園児たちが放流を行いました。



放流後のホタルの幼虫の様子。赤丸で囲んだところにいるけど、わかるかな？

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

